

# 私たちにできること

## 学生医療支援NGO「GRAPHIS」

ボランティアと聞いて堅苦しく、難しいイメージを持った人はいませんか？ボランティアを積極的にした事がある人であれば、毎日部活はあるし受験勉強は大変だし、自分の好きな事したいし：ボランティアなんてしたことない！そんな人はたくさんいると思います。

そんな私達と同じ学生の人が主体となって運営している団体「GRAPHIS」を、ご紹介したいと思います。現在首都圏の30大学、75名の学生からなる日本最大級のボランティア団体です。主な活動内容は「スタディーツアー」の実施や「ラブチャリ」の企画運営です。その収益でなんと2006年には、カンボジアにグラフィス小学校を建設しました。私がこのGRAPHISを知ったのは、代表の方が雑誌でインタビューされていた記事を読んだのがきっかけです。ボランティアは誰でも参加する事ができ、多くの人の役に立つ事ができる活動です。

GRAPHIS 代表の方に聞きました！

Q.「ラブチャリ」ってなんですか？

A. ボランティア活動の名前です。イベントで得た収益金を全額、定めたプロジェクトを達成することを目標としてチャリティするイベントを指します。決して途上国支援のみがラブチャリというわけではなく「サークル単位で始める学生ボランティア」です。

Q.「スタディーツアー」ってなんですか？

A. 毎年夏に行われるスタディーツアーでは実際にカンボジアに行き、現地の医療や教育などの実態を肌で感じ、夜にはメンバーが見て考えたことを真剣に議論できるミーティングを設けています。

中高生のみならず、学生生活を楽しんでいきますか？  
今しかないこの時を充実させる1つの方法として、ボランティア活動をしている学生医療支援NGO「GRAPHIS」の大学生の方にお話を伺う事ができました。この記事を読み、ボランティアを始めるきっかけになればと思います。

★取材をした感想★  
今回の取材を通して私達と同じ学生がボランティアにこれほど真剣に取り組んでいる事、何より明るく楽しんで活動していることに驚きました。カンボジアはアジアで最低レベルの医療水準と言われています。日本に生まれたからといってこの現実を目をそらす、何か出来る事はないか考えれば、支援に対して考え方も変わり、中高生でも出来る事を見つけられると思います！ボランティア活動は自分のためにもなります。私も実際夏休みを利用して目黒区社会福祉協議会ボランティアセンターのボランティア活動に初めて参加しました。高校生の時に得た経験は何にも変えられない宝物ですよ♥みなさん自分なりの支援の仕方、考えてみて下さい。

取材 めめえタイプ text めめえ



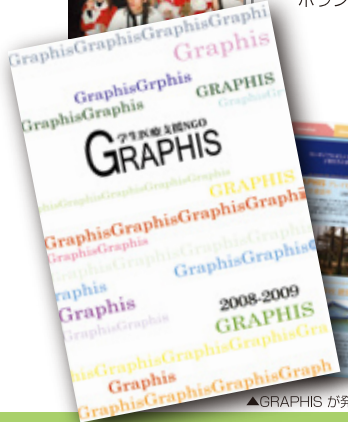
### 主な年間スケジュール

- 4月 新入生歓迎会  
(新しく入ったメンバーを大歓迎！)
- 6月 ラブチャリ夏イベント  
(フロアを貸し切り、ダンスパーティー★)
- 7月 打ち上げ合宿  
(イベントの打ち上げを兼ねて1年生主催で合宿を行います)
- 8月 カンボジアスタディーツアー  
(1週間程カンボジアに滞在します。貴重な体験！)
- 9月 OB 総会  
(歴代のメンバーが集まり、OBOGに抱負を発表します)
- 12月 ラブチャリ冬イベント  
(クリスマスファッションショーはムード満点♪)
- 3月 引退式  
(お世話になった先輩方を盛大に送ります)

### 活動内容

- 現在 カンボジア ココン州 プレイピセ村に診療所を建設中です。
- 週1回のミーティングではそれぞれが持ち寄ったカンボジアボランティアについてのプレゼンをし、全員で本気で話し合います。

GRAPHIS HP <http://graphis-ngo.jp>



▲GRAPHISが発行しているパンフレット

